

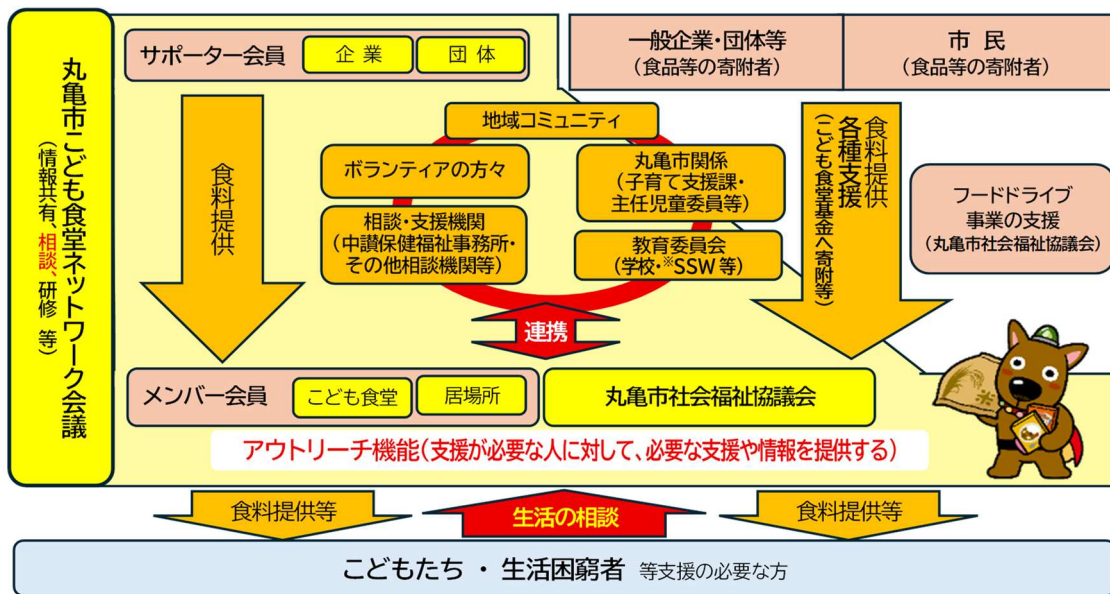
みんなで囲む、あったかいごはん、やさしい居場所 ～丸亀市こども食堂・居場所づくりネットワーク事業～

こども食堂は、「こどもが一人でも安心して行ける無料または低額の食堂」として誕生しました。丸亀市こども食堂・居場所づくりネットワーク事業は、こどもの健やかな成長を支援するために、こども食堂やこどもの居場所づくり等に取り組む人々の交流や情報交換のためのネットワークづくりを行い、相互の活動を充実させることを目的として活動しています。

また、居場所の担い手となる人材育成（ボランティア等の連携）や食支援（寄附者・支援者への啓発）をすることで、引きこもり・児童虐待等の情報収集を心掛け、潜在的な相談者や支援が届いていない人の早期発見、深刻化する前の早期相談支援など、困りごとを抱えた人たちの悩みの解決につながる居場所づくり、地域づくりに向けて関係機関との連携を強化します。



丸亀市社会福祉協議会の現在の取組と目指す相談支援(アウトリーチ機能)のイメージ



※SSW……スクールソーシャルワーカー

■主な取組

- ・ 情報交換や学習会、こどもに関する相談支援や地域づくりの取組を協議するネットワーク会議、研修会等の開催
- ・ 寄附された食材や物品などの配布及び情報提供、寄附活動の推進及び支援ボランティア等の育成
- ・ フードドライブ（食料を寄附する活動）事業と連携した、こども食堂・居場所支援

食材がこども食堂や居場所・生活困窮者に届くまでの流れ

